

いつも、あなたの、そばにいる。

CONTENTS



トップコミットメント…………… 3
 どのような時でも通信サービスをご利用いただけるように万全の準備を行い、「安心・安全な社会づくり」に貢献します
 NTT西日本グループのCSR …………… 5

コンプライアンスの徹底 7

コンプライアンス体制…………… 7

安心・安全な社会づくり 9

お客様・地域社会の安心・安全確保…………… 9
TOPICS 2010
 データセンターの安全性確保…………… 10
TOPICS 2010
 奄美大島での大規模災害への対応…………… 12
TOPICS 2010
 東日本大震災の復旧支援…………… 13
 社員の安心・安全確保…………… 17
TOPICS 2010
 安全大会 2010 in 関西…………… 18

事業を通じた価値創造 19

お客様に対する価値創造…………… 19
TOPICS 2010
 ICTを活用した歩行支援システム…………… 20
 地球環境に対する価値創造…………… 21
TOPICS 2010
 NTTグループ環境ビジョン「THE GREEN VISION 2020」…………… 23
 地域社会に対する価値創造…………… 25
 社員に対する価値創造…………… 27
TOPICS 2010
 パパセミナーの開催…………… 28

NTT西日本の会社概要…………… 29
 第三者意見…………… 30



編集方針

本報告書は、NTT西日本グループのCSRに関する考え方と2010年度の取り組みをステークホルダーの皆様へわかりやすく報告することにより、NTT西日本グループのCSRについてご理解いただき、コミュニケーションの環を広げることを目的に作成しています。

NTT西日本グループでは、2010年から「今一度、CSR活動について考える」をキーワードに、新たなCSR活動の3つの柱「コンプライアンスの徹底」「安心・安全な社会づくり」「事業を通じた価値創造」を構築し、CSR活動に取り組んでまいりました。

本報告書では、その3つの柱に沿って、ステークホルダーの皆様にとって重要と思われる情報、NTT西日本グループがお伝えしたい情報を選定して掲載しています。

報告形態

本誌は、ステークホルダーの皆様にとって重要と思われる情報、NTT西日本グループがお伝えたい情報を選定し、環境への配慮から従来の報告書(冊子版)のページ数を見直して掲載しています。

なお、誌面の都合上掲載できなかったさまざまな取り組みや詳細なデータなどは、できる限り詳しく報告できるようWebサイトで掲載しています。

WEB <http://www.ntt-west.co.jp/csr/2011/index.html>

参考にしたガイドライン

- GRI※「サステナビリティ・レポート・ガイドライン2006」
- 環境省「環境報告ガイドライン2007年版」
- ※ GRI(Global Reporting Initiative の略)は、企業の「持続可能性報告書」の国際的なガイドラインを発行している国際的組織で、UNEP(国連環境計画)の公認協力機関。世界各国の企業、コンサルタント、NGO、会計士団体、事業者団体などのマルチステークホルダーが参画しています。

対象範囲

- 基本的にNTT西日本、NTT西日本グループ43社およびNTTビジネスアソシエ西日本を対象とし、NTT西日本単体を示す場合は「NTT西日本」と表記しています。
- 対象範囲の異なる場合は個別に記載しています。

対象期間

- 2010年4月1日～2011年3月31日
- * 一部内容に2011年4月以降の活動と将来の見とおしを含みます。

次回発行予定

- 2012年10月